

令和4年度

決算報告書

第19期事業年度

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

国立大学法人香川大学

令和4年度 決算報告書

国立大学法人香川大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,236	10,299	63	(注1)
施設整備費補助金	1,071	1,108	37	(注2)
補助金等収入	854	2,242	1,387	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	10	10	-	
自己収入	27,188	24,521	△ 2,667	
授業料、入学料及び検定料収入	3,608	3,636	28	(注4)
附属病院収入	23,000	20,560	△ 2,441	(注5)
雑収入	579	325	△ 254	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,557	2,129	572	(注7)
引当金取崩額	238	222	△ 16	(注8)
長期借入金収入	356	303	△ 53	(注9)
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	284	284	(注10)
計	41,509	41,116	△ 393	
支出				
業務費	36,751	33,106	△ 3,645	
教育研究経費	13,436	13,074	△ 362	(注11)
診療経費	23,316	20,032	△ 3,283	(注12)
施設整備費	1,437	1,420	△ 16	(注13)
補助金等	582	1,977	1,395	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,557	1,902	345	(注15)
長期借入金償還金	1,182	1,176	△ 7	(注16)
計	41,509	39,581	△ 1,928	
収入-支出	-	1,535	1,535	

※上記の金額は、すべて百万円未満四捨五入で表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国の追加予算における国立大学法人の行う教育研究事業等に伴う特別運営費交付金が交付されたことにより、予算金額に比して決算金額が63百万円多額となっている。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった事業の決定に伴う追加予算が交付されたことにより、予算金額に比して決算金額が37百万円多額となっている。
- (注3) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金等の増加により、予算金額に比して決算金額が1,387百万円多額となっている。また、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が263百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用している。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者の増加等により、予算金額に比して決算金額が28百万円多額となっている。
- (注5) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症の影響による外来診療単価の減少に伴う収入減により、予算金額に比して決算金額が2,441百万円少額となっている。
- (注6) 雑収入については、当初計上していた過年度の決算剰余金のうち目的積立金にならなかったものを使用しなかったこと等により、予算金額に比して決算金額が254百万円少額となっている。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入額の増加により、予算金額に比して決算金額が572百万円多額となっている。
- (注8) 引当金取崩額については、対象額の減少等により、予算金額に比して決算金額が16百万円少額となっている。
- (注9) 長期借入金収入については、事業計画の変更等により、予算金額に比して決算金額が53百万円少額となっている。
- (注10) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金を取り崩したことにより予算金額に比して決算金額が284百万円多額となっている。
- (注11) 教育研究経費については、人件費が減少したこと等により予算金額に比して決算金額が362百万円少額となっている。
- (注12) 診療経費については、医薬品及び医療機器整備、人件費等が減少したことにより予算金額に比して決算金額が3,283百万円少額となっている。
- (注13) 注2及び9に示した理由により、予算金額に比して決算金額が16百万円少額となっている。
- (注14) 注3に示した理由により、予算金額に比して決算金額が1,395百万円多額となっている。
- (注15) 産学連携等研究経費の受入額の増加に伴う支出額の増加等により、予算金額に比して決算金額が345百万円多額となっている。また、決算額のうち731百万円は前年度以前の収入を財源とした支出となっている。
- (注16) 長期借入金償還金については、借入金利率の見直し等により、予算金額に比して決算金額が7百万円少額となっている。